

## ■著者紹介

生田 敏康（いくた としやす）

早稲田大学法学部卒業、同大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。

現在、福岡大学法学部教授。

### 主要著作

『民法入門〔第2版〕』（共著、法律文化社、2021年）、『民法総則〔第2版〕』（共著、同、2022年）、「ドイツ法におけるオプリーゲンハイトについて」早稲田法学会誌41巻、「債権者の協力義務」同44巻、「いわゆる矛盾行為禁止原則について（1）」福岡大学法学論叢41巻2号、「請負契約における注文者の非協力と請負人の報酬請求権」同43巻3号、「請負人の債務（1）（2・完）」同58巻4号、59巻1号、「システム開発の頓挫と開発業者の責任」同59巻3号、「法学教育と民法改正」同59巻4号、「契約利益の不法行為法的保護」同60巻3号ほか。